

10 区行政改革の推進

地方分権改革の進展、少子・高齢社会の到来などを背景として、より豊かで持続的な市民生活を支えていくために、「地域のことは地域で決めていく」ことを基本とした地域社会の確かな枠組みを構築することが求められています。

こうした中で、「川崎市自治基本条例」及び「新総合計画」において位置づけられているように、市民の参加及び協働による暮らしやすい地域社会を築くため、地域の課題を発見し解決できる区役所づくり、また、身近な行政サービスを効率的、効果的かつ総合的に提供できる区役所づくりを具現化することを目的として、区行政改革を推進します。

1 区行政改革の基本方向

基本方向を「窓口サービス機能中心の区役所から地域の課題を自ら発見し解決できる市民協働拠点へ」とします。

2 区行政改革の基本方向を具現化する施策概要

(1) 区における地域の課題への的確な対応

区役所を地域のまちづくり拠点として整備

- ・ 地域における日常的なまちづくり課題に迅速・的確に対応し、解決を図る区役所づくりを進めるための体制・機能整備の推進

区役所を総合的な子ども支援拠点として整備

- ・ 総合的な子ども支援を進めるための区役所における体制・機能整備の推進

(2) 区における市民活動支援施策の推進

区における市民活動支援体制の整備

- ・ 区における市民活動の支援拠点整備の円滑な推進

区における市民利用施設のネットワーク化

- ・ 区における市民利用施設の有効活用を図る観点からネットワーク化を図り、市民活動団体への「場の提供」など支援施策の検討と推進

(3) 便利で快適な区役所サービスの効率的・効果的・総合的な提供

利便性の高い快適な窓口サービスの提供

- ・ 市民の視点に立った改善を図り、より利便性の高い快適な窓口サービスの提供

区役所と支所、出張所等の機能分担と効率化

- ・ 戸籍の電算化等により、事務の効率化・迅速化を図り、区役所を中心とした利便性の高いサービス提供体制の構築

(4) 市民参加による区行政の推進

区民会議の設置

- ・ 区における地域社会の課題を的確に把握し、区民の参加と協働によって地域で解決するための調査審議を行う区民会議の設置及び運営

区役所機能の強化

- ・ 区長による調整機能の強化を図るための制度による区における総合行政の推進
- ・ 地域が主体となって地域の課題解決やまちづくりを進めるための区予算の充実

3 区行政改革推進に伴う区予算の充実について

区行政改革の基本方向を実現するために、区民の参加と協働により地域の課題解決に取り組むための仕組みを整備することが必要となっています。

こうした市民協働拠点としての区役所の機能を強化するため、平成18年度の区予算を充実させるとともに、併せて区長の調整機能の強化及び組織体制の整備など、区行政改革の取組みを一体的に推進します。

平成18年度 主な区予算の充実

【区役所費】（協働推進事業費の詳細は108頁）

（単位 千円）

事業名	18年度	17年度	増減
区民会議開催経費	22,827	3,577	19,250
1区当たり	3,261	511	2,750
協働推進事業費	385,000	350,000	35,000
1区当たり	55,000	50,000	5,000

【区の課題解決に向けた取組みの予算（各款）】（詳細は111頁）（単位 千円）

事業名	18年度	17年度	増減
区の課題解決に向けた取組み	528,698	139,953	388,745
事業数	17事業	11事業	6事業

平成18年度 「区役所費」の構成

（単位 千円）

款	項	目	予算額
		区役所費	9,223,325
		区政振興費	7,114,491
		区政総務費	3,558,928
		川崎区区づくり推進費	717,941
		幸州区づくり推進費	487,268
		中原州区づくり推進費	439,099
		高津州区づくり推進費	426,672
		宮前州区づくり推進費	459,150
		多摩州区づくり推進費	402,327
		麻生州区づくり推進費	623,106
		戸籍住民基本台帳費	2,108,834
		戸籍住民基本台帳費	2,104,457
		外国人登録費	4,377

各区区づくり推進費の主な内容

区民会議開催経費
協働推進事業費
道路維持補修事業費
水路整備事業費